

2022.3.26

ラブリーアース&相生山の四季を歩く会

#4 相生山緑地 緑地計画検討会 メモ

グループワーク テーマ

「相生山緑地において大切にしたいこと」

① むやみに人の手を入れない

他の緑地公園と比較して好まれている点

「自然な感じ」「作りすぎていない」

② この検討会があること

意見交換 専門家のレクチュア・アドバイス 行政の姿勢

今後の課題

① 認識の一致に向けた情報の共有

調査結果、現地・現場から離れない学習

② 「どういう緑地がいいのか」という結論を導き出すための手段

グループ討議の長短をまとめておくこと。

③ 「計画」「経験」「従来のやり方」にとらわれなくて、時間をかけてでも検討を

自然相手のことは、取り返しがつかないこともあり得る。

④ 時間をかけるうちに、破壊（開発・伐採・盗掘・採取・踏み込み）が進むこともある

← 見通し、対策を講じる必要性がある。

⑤ 相生山緑地やその近辺で活動・生活する、この会議に参加していない人びと（団体）

との関係をどうするのか。